

研究課題名	公的統計と法医学データの突合による社会格差の分析に関する研究
研究期間	実施許可日 ～ 2030 年 3 月 31 日
研究の対象	以下のいずれかに該当する方が対象となる可能性があります： - 2005 年 1 月 1 日から 2025 年 12 月 31 日までに、公的統計調査（国勢調査、国民生活基礎調査等）を受けられた方 - 同期間に兵庫県監察医務室で検案または解剖が行われた方
研究の目的・方法	研究目的： 本研究は、日本社会における経済的・社会的格差の構造を明らかにし、将来的な政策提言につなげることを目的としています。 研究の方法： 具体的には、以下のような点を検討します - 所得・教育・職業などの社会決定因子と健康状態の関連性 - 地域による格差が予期せぬ死亡（例：突然死、自殺等）に与える影響 - 公的統計（Miripo）と法医学データ（兵庫県監察医務室のデータ）の突合による分析
研究に用いる試料・情報の種類	情報： - Miripo（公的統計データ）：年齢、性別、教育水準、職業、所得、生活状況、健康情報など - 監察医務室データ：死因、既往歴、生活背景、飲酒・喫煙歴、通院歴など 情報の管理責任者： 広島大学病院総合内科・総合診療科 講師 宮森大輔
利用または提供を開始する予定日	2025 年 5 月 20 日（実施許可日以降）
個人情報の保護	得られた試料・情報から氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し、代わりに新しく研究用の番号を付けて取り扱います。
外部への試料・情報の提供	・ 収集した情報は特定の関係者のみアクセス可能でインターネットから隔絶された統計センター管理上の端末上で管理します。 - 情報は統計センターが管理するセキュリティの高い端末上でのみ使用し、外部への情報提供は一切ありません ・ データセンターへのデータ提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態でシステムを用いて行います。
研究組織	本学の研究責任者 広島大学病院総合内科・総合診療科 講師 宮森大輔 既存試料・情報の提供機関 兵庫県観察医務室 室長 長崎 靖 独立行政法人統計センター 理事長 椿 広計
その他	

研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。 また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。 広島大学病院 総合内科・総合診療科 担当者：宮森 大輔 〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-5461
--------------------------------	---